

# 会 報

事務局より

## 子どもを守ろうプロジェクト 築上町・贈呈式

日 時：令和5年11月29日（水）11：00～

場 所：築上町役場

参加者：田中会長、近藤・星子両副会長、高野理事、井上理事、田井事務局長（6名）

新川町長、久保教育長、横溝理事、鍛冶学校教育課長、神崎建設課長（5名）



左から、高野理事、星子副会長、新川町長、田中会長、  
久保教育長、近藤副会長、田井事務局長

# 会 報

事務局より

令和5年11月30日 九建日報掲載

## 築上町で寄付贈呈式 福岡県交通安全施設業協会



（一社）福岡県交通安全施設業協会（田中賢哉 会長、会員数101社）は10月20、21日に築上町の椎田中学校など3校周

辺で区画線やカラー舗装などの施工をボランティアアで実施、29日に同町で寄付贈呈式を行った。同協会は、次代を担う子どもたちを交通事故や犯罪から守る活動「子どもを守る3つのプロジェクト」に取り組んでおり、毎年県内のエリアを選び実施している。今回、6回目となった築上地区では、椎田中学校、椎田小学校、築城中学校周辺の町道において区画線11カ所（半量注意、横断歩道ありほか）、ポストコーン15カ所、薄層カラー舗装170mを

安全の社員が2日間て延べ20人が作業に当たった。寄付贈呈式には、築城町の新川久三町長、久保ひろみ教育長、神崎秀一建設課長、鍛冶孝広学校教育課長、協会から田中会長、近藤正明副会長、星子洋樹副会長ら6人が出席した。田中会長が目録を読み上げ新川町長に手渡した後、町長から会長に感謝状が贈呈された。田中会長は「今回寄贈した施設が、地域の子どもの安全を守り、また築城町の交通安全対策事業の一助になれば幸い。来年度以降も重要な事業として、行政や関係者の協力を得ながら続けていきたい」とあいさつ。

新川町長は「町としても、交通安全施設の整備を心掛けてはいるが、予算の都合もありなかなか進まないのが現状だ。そのような中、貴協会が子どもを交通事故から守りたいという善意による奉仕活動で、今回築上町を選んでいただいたことに心から感謝申し上げます」と礼を述べた。事務局は、福岡市東区多の津5-1-6（日本マイクロライト㈱）内。写真は、左から3人目が新川町長、4人目が田

令和5年12月4日 建設ナビにも掲載してます